

【フードバレーとから人材育成事業】

受講生募集要項

〔 ビジネスコース  
地域産業活性化に向けた経営論 〕

帯広市と帯広畜産大学は、平成24年度より「フードバレーとから人材育成事業」を実施しております。この事業は、食・農畜産業分野での新製品開発や販路拡大などについての実践的な講義や実習を行い、地域の経済発展に寄与しリーダーシップを発揮する人材の育成を目的としております。

本コースでは、事業活動の効率化や異業種参入を目指す企業、農業経営の多角化を目指す農業経営者、帯広畜産大学大学院生等を対象に、新事業へのチャレンジや企業活動の効率化、競争力向上に必要な基礎的知識を習得することを目指して、以下の内容で実施します。

なお、この講義は帯広畜産大学の大学院生も受講します。ディスカッションなどを通して共に学ぶことで経営論に対する理解がより深まることが期待されています。

1. 募集人員： 10名程度

2. 研修内容： ・企業経営管理、新事業の立ち上げや会社設立に必要な基礎知識を解説。  
・十勝管内で特徴ある企業経営を行っている企業の訪問と、これをもとにしたケーススタディ(コロナウイルス感染拡大の状況によってはリモートになる場合があります)。  
・コロナウイルスの影響により、オンラインシステムによるWeb講義として実施。オンラインによる講義の予習・復習を各自が行いレポート等を提出する。

3. 応募資格： 次のすべての項目に該当する方

(1) 事業活動の効率化や異業種参入を目指す食品加工、バイオマス関連、流通、販売、外食等の企業に所属する方、農業経営の多角化を目指す農業経営者、など。

(2) 所属長等の推薦を得られる方。

(3) パソコンでの受講が可能で、Excel が使える方。

(4) Zoom による Web 講義を受講できる環境にある方。

※受講に必要なヘッドホンについて、先着順で数台貸し出しが可能です。

4. 受講料： 20,000円

※支払方法については、選考結果通知後に、Web講義を受講できることが確認できてからご連絡いたします。データ通信料は各自でご負担いただきます。

5. 受講期間： 令和3年6月22日(火)～8月10日(火) 全8回

スケジュール詳細は別紙1のとおりです。Web会議システムの接続確認を希望される方は、講義開始前に個別に対応いたします。

6. 受講場所： 今年度は、Web講義の形で実施します。各自会社や自宅など、Web環境の整った場所で受講下さい。

7. 講義内容： 別紙1のとおりです。
8. 修了認定： Web講義を8割以上受講し、テスト等の評価により、講師が修了に相当すると判断した方には修了証書をお渡しします。
9. 募集期間： 令和3年5月14日（金）～6月11日（金）正午必着
10. 応募書類： 提出書類は以下の4種類です。
- (1) 様式1「志願書」
  - (2) 様式2「履歴書」  
写真欄には、上半身・無帽・正面向き・背景無地のもので志願前6ヶ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
  - (3) 様式3「志望動機」
    - ・現在の仕事内容等をふまえ、新たに学びたいこと、もしくは知識を深めたいこと、さらにそれらを生かした将来のビジネスマン像があれば、それぞれをまとめて記載してください。
    - ・地域産業活性化に向けた経営論、企業戦略論を合わせて応募される方は企業戦略論の志望動機も提出してください。
  - (4) 様式4「推薦書」
    - ・推薦者は、志願者が所属する団体で、志願者の雇用主もしくは上司等に相当する方とします。
    - ・推薦者氏名欄に捺印をしてください。
    - ・推薦者は、推薦理由について記入してください。
    - ・推薦理由には、推薦者が本事業に期待する教育内容や成果、それらを志願者および推薦者が所属する企業・団体等はどう反映させ、発展させていくか、といった内容を合せて記載してください。
- ※提出された応募書類は、返還しませんのでご了承ください。
- ※志望動機及び推薦理由は、受講者選考の際の資料とするほか、本事業の方針や講義内容を検討するための資料として参考にさせていただきます。
11. 応募方法： 応募書類に必要事項を全て記入し、以下のいずれかの方法で提出してください。
- (1) 郵送または持参  
封書の表に「ビジネスコース」と記載してください。
  - (2) メール  
応募書類は本事業のホームページから取得してください。
12. 提出及び問合せ先： 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地  
国立大学法人帯広畜産大学 産学連携センター内  
フードバレーとから人材育成事業 事務局 和知宛  
TEL：0155-49-5773 FAX：0155-49-5775 E-mail：f-jinzai@obihiro.ac.jp
13. 選考方法： 応募書類にて審査を行います。
14. 選考結果： 6月17日（木）迄に、書面（郵送）及び電話でお知らせします。

**【個人情報の取扱いについて】**

- (1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 応募時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講可否の連絡等、本学リカレント教育の案内業務を行うためにのみ利用します。

## 講義内容とスケジュール

### 1. 講師紹介

#### 坪井 真一 氏 (インサイトマネジメント株式会社 代表取締役)

マイクロソフト日本法人にてオンライン・マーケティンググループのリーダーを経験後、2006年に独立創業し、道内でマネジメント教育および経営コンサルティングを実施する。

道内の企業 150社以上の事業計画作成、理論だけでなく、実際の企業事例に基づいた活用法を考える参加型の教授法を得意とする。

2007年度より帯広畜産大学の社会人向け人材育成事業にてビジネス講座を担当。

米国テンプル大学経営大学院修了 経営学修士(MBA)

#### 仙北谷 康 (国立大学法人 帯広畜産大学 環境農学研究部門 農業経済学分野 教授)

1987年、北海道大学農学部農業経済学科卒業。博士(農学)

1992年、鳥取大学農学部助手に。同大在職中の2000年春から約1年間、イギリスで青果物の流通を研究。

2001年、帯広畜産大学の助教授に就任。2014年より現職。専門は農業経営学、フードシステム学。

### 2. 講義日程

講	日時	タイトル	内容
第1講	6月22日(火) 16:30~17:00	オリエンテーション	開講の挨拶、講座の説明(学習管理システム含む)
	17:00~19:30	アントレプレナーシップ	日本・海外の代表的な起業家の事例を通じて、起業に必要な心構え、準備を学び、これから学ぶ経営に必要な考え方の概要を把握します。
第2講	6月29日(火) 16:30~19:00	事業戦略基礎	企業が存続・成長して行くためには、それぞれの企業、環境にあった戦略が必要です。講義では企業・事業戦略の基礎的な考え方、フレームワーク、分析手法を学び、その活用法を考えます。
第3講	7月6日(火) 16:30~19:00	マーケティング基礎	顧客の嗜好が多様化する現代において、よりマーケティングが必要とされています。講義ではマーケティングの考え方、必要な情報収集～分析～商品開発の手法の基礎を学びます。また、実際の企業事例を使い、学んだ知識の活用法を実践します。

第4講	7月13日(火) 16:30~19:00	管理会計基礎(損益分析)	企業の現状を把握するために損益分析は欠かせません。講義では、企業の日々の経営に活用できる管理会計の基礎である「損益分岐点分析」を学びます。また、実際の企業事例を使い、各自基礎的な分析ができるようになることを目標とします。
第5講	7月20日(火) 16:30~19:00	プロジェクトマネジメント	新規事業の実行、社内の改善等をプロジェクトで実施することも多いと思います。講義ではプロジェクトの効果的な立案・実行・管理手法の基礎を学びます。
第6講	7月27日(火) 16:30~19:00	ファシリテーション	企業経営あるいは他社・公的機関を含めたプロジェクトの運営にファシリテーションの技法を活用することで、よりスムーズにまた効率的な運営が可能になります。講義では、ファシリテーションの技法の基礎を学びます。
第7講	8月3日(火) 16:30~19:00	事例研修(管内企業)	管内で積極的に経営に取り組む企業を事例に、経営者の話を聞きオンラインでヒアリングし、討議を通じて実際の経営理論の活用法を学びます。
第8講	8月10日(火) 16:30~19:00	事業戦略策定	各科目で学んだ知識・分析手法を総合的に応用し、所属先、個人の基礎的な戦略提案を行い、本コース 講義7回のまとめを行います。

### 3. 修了式

令和3年度ビジネスコース「企業戦略論」と合同で令和4年1月末に行います。

様式1 (志願書)

令和3年度 フードバレーとから人材育成事業

事業室記入欄

【ビジネスコース】

志 願 書

事業室記入欄

受 講 講 義	地域産業活性化に向けた経営論			
申 込 日	年 月 日			
フ リ ガ ナ				
氏 名				
生 年 月 日	S・H 年 月 日生 ( 歳)			
連 絡 先	会 社 名		所 属 役 職	
	会 社 住 所	〒		
	会 社 電 話		会 社 F A X	
	※1 E-mail			
	自 宅 住 所	〒		
	電 話	自 宅		自 宅 F A X
携 帯				
接続機器の確認	所有する ものに○	パソコン・Webカメラ・ヘッドセット・マイク・ヘッドホン		

※1 Web 講義案内を受信できるメールアドレス、Word、Excel 等の添付ファイルを受信できるメールアドレスをご記入ください。

令和3年度 フードバレーとから人材育成事業

事業室記入欄

【ビジネスコース】

# 履 歴 書

事業室記入欄

フリガナ		写 真
氏 名		
学 歴 ( 高 等 学 校 卒 業 か ら )		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
職 歴		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
資 格 ( 取 得 年 月 お よ び 資 格 内 容 )		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		

・欄が不足する場合は、別紙 (A4用紙) に記載してください。

様式3 (志望動機)

令和3年度 フードバレーとから人材育成事業

事業室記入欄

【ビジネスコース】

志 望 動 機

氏 名

志望動機 (募集要項10 (3) を参照)

様式4 (推薦書)

令和3年度 フードバレーとから人材育成事業

事業室記入欄

【ビジネスコース】

推 薦 書

志願者氏名	
フリガナ 推薦者氏名	印
推薦者所属	所 属： 役 職： 住 所：〒 電 話：

推薦理由 (募集要項10 (4) を参照)